A close-up photograph of a person's hands drawing a map on a black surface, likely a chalkboard or a large sheet of paper. The person is wearing a blue and white plaid shirt. They are using a green chalk to draw a line, and a blue chalk is also visible. The background is slightly blurred, showing some papers and a desk.

チョークアートで学ぶ！ 内航海運の世界 活動報告

関東連盟 湯村健吾（東北内航海運組合所属）

「チョークアートで学ぶ！内航海運の世界」事業

東北内航海運組合 × 小学校出前授業（小4～6）
内航総連の「船員確保チャレンジ事業」として申請

【趣旨】

内航海運を、楽しく体験で伝える
将来の職業選択の一つとしてもらう

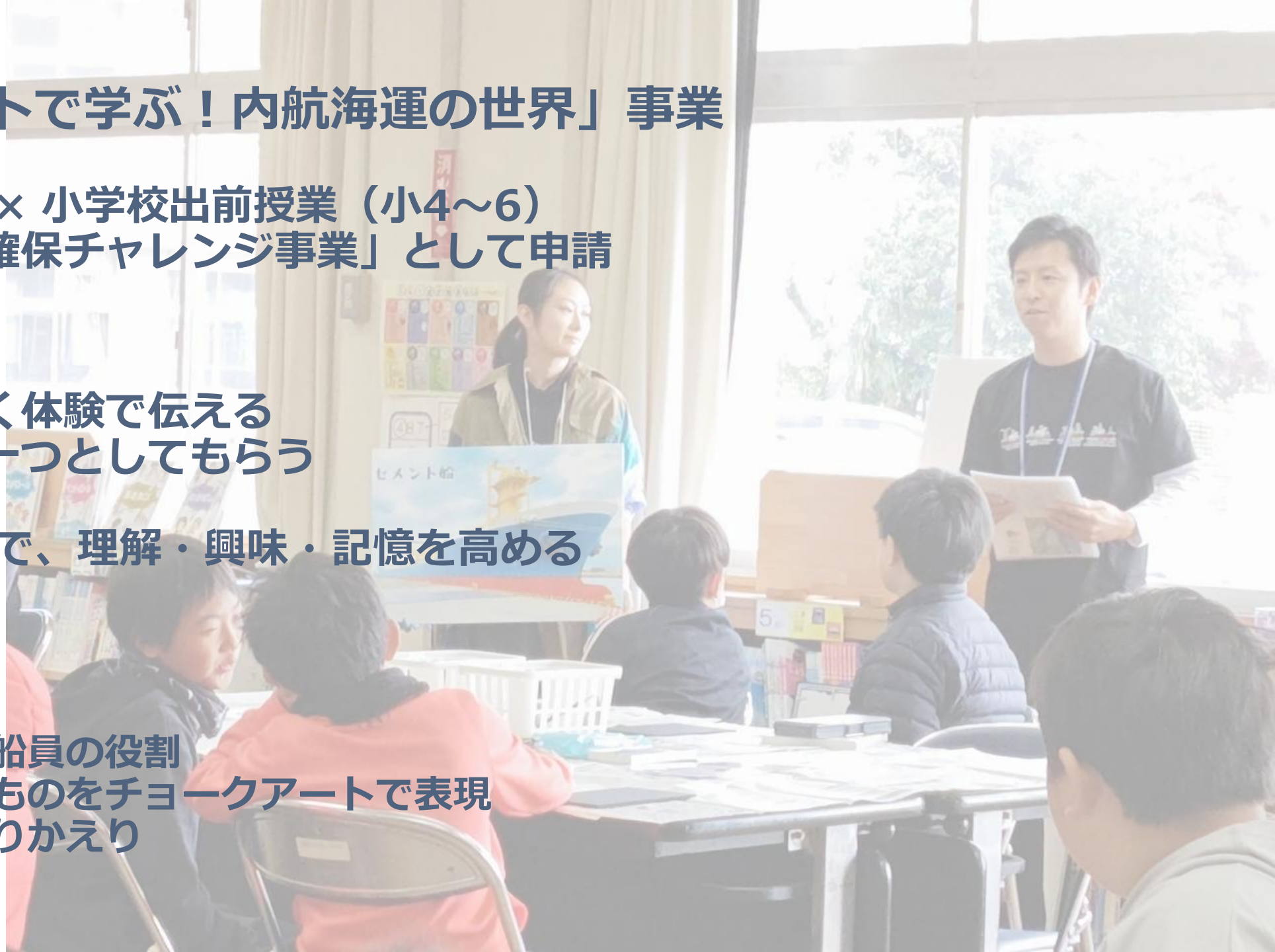
描く→残る→話す で、理解・興味・記憶を高める

【授業デザイン】

導入：身近な物流と船員の役割

制作：船・海・運ぶものをチョークアートで表現

共有：作品発表とふりかえり





2024年 実績

「チョークアートで内航海運の魅力を知ろう！」

対象：宮城県内の小学校

参加者：279名

備考：地元TV取材あり

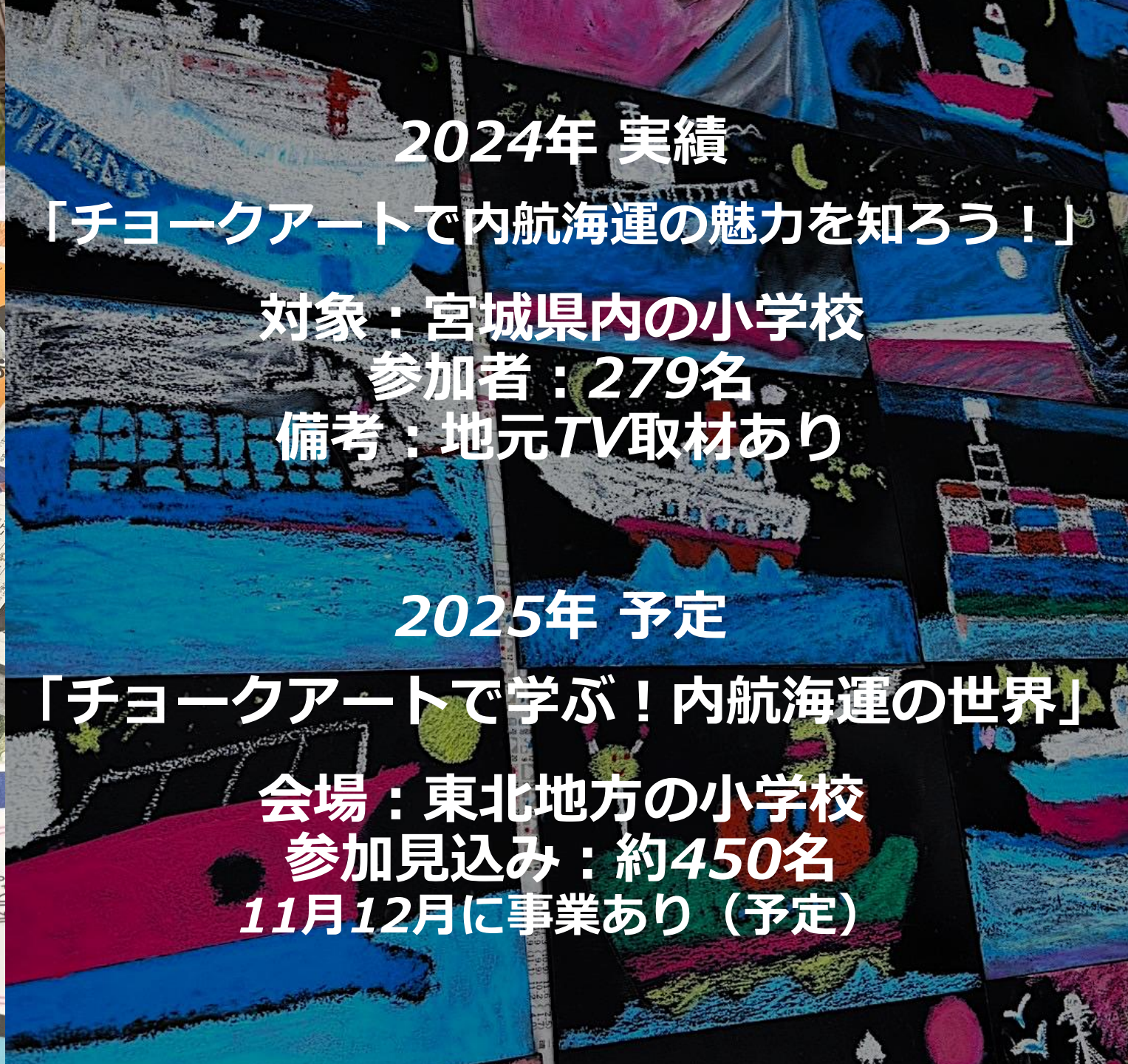
2025年 予定

「チョークアートで学ぶ！内航海運の世界」

会場：東北地方の小学校

参加見込み：約450名

11月12月に事業あり（予定）



2025年関東連盟活動報告

報告内容

1. 関東船員対策協議会の活動
2. 福利厚生(ベネフィット・ワン様)について
3. 海外事業について

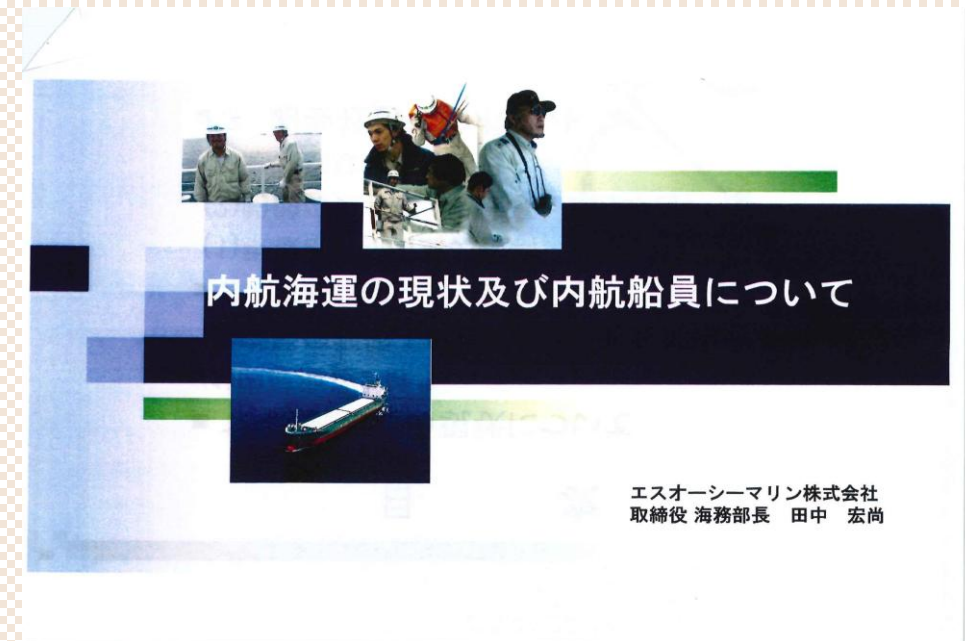
船員対策協議会活動について

2025年7月19日

千葉県館山市館山海技学校にて生徒、保護者へ向けて説明会を実施。

生徒、保護者ともに真剣に話を聞いて頂いた。

質疑応答でも、鋭い質問を頂く。



2025年8月6日 名古屋港湾会館3階

中部・東海海運組合連合会理事会終了後に、ベネフィット・ワン産形様によるプレゼンを実施。

前回の全国海運組合連合会でのプレゼンにより、中部・東海海運組合連合会でも実施して頂きたいと要望を頂き実施。



ご清聴頂き、
ありがとうございました。